

2020年5月13日

関係各位

同志社大学グローバル地域文化学部  
学部長 遠藤 徹

### 教員（ヨーロッパコース・フランス語専任）の公募について（依頼）

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

このたび当学部では、下記の要領で専任教員を募集することになりました。つきましては、貴関係者にご周知いただき、適任者の応募についてご配慮をいただきますよう、お願い申し上げます。

#### 記

1. 任用職名：助教、准教授、または教授
2. 担当科目：フランス語圏を主とするヨーロッパ地域・社会に関連する専門科目、全学共通教養教育科目（フランス語）
3. 採用人員：1名（ヨーロッパコース）
4. 採用予定日：2021年4月1日
5. 応募資格：
  - (1) 社会科学もしくは人文学の分野において、フランス語圏を主とするヨーロッパ地域・社会を研究対象とする者。
  - (2) 博士の学位を有する者、またはそれに準ずる業績を有する者。
  - (3) 国籍は問わない。ただし、本学での職務遂行上必要な日本語運用能力を有すること。
  - (4) フランス語圏に留学・滞在経験があることが望ましい。
  - (5) 教育・研究のほか、各種校務に積極的に関わる意志のある者。
  - (6) 採用後、近畿圏に居住できる者。
6. 提出書類：以下の(1)～(5)をPDF形式でEメールに添付して提出すること。
  - (1) 履歴書および研究業績書。書式は同志社大学ホームページを参照のこと（ダウンロード可 <https://www.doshisha.ac.jp/doshisha/recruit.html>）。
  - (2) 主たる業績3点と各業績についての日本語要約（各800字程度・書式自由）。
  - (3) 応募理由書（これまでの研究・教育実績および今後の研究・教育計画を含めて日本語でまとめたもの。3000字程度）。
  - (4) ヨーロッパコース1年次必修科目「ヨーロッパ研究入門Ⅰ（「ヨーロッパ」とは何か）」を単独で担当する場合のシラバス案（全15回分）。書式は同志社大学のシラバスを参照のこと（<https://syllabus.doshisha.ac.jp/>）。
  - (5) 学位記の写し、または学位証明書。
7. 応募締切日：2020年7月1日（水）17:00（日本時間）【必着】

※受領確認メールをもって提出完了とします。受領確認メールの送信にはしばらく時間がかかることがあります。

※PDFデータの容量が大きいなどメール添付での提出が難しい場合は、事前にご相談ください。

8. 提出先：同志社大学グローバル地域文化学部ヨーロッパコース・フランス語専任教員  
応募用アドレス [ji-grjm@mail.doshisha.ac.jp](mailto:ji-grjm@mail.doshisha.ac.jp)

※Eメールの件名に必ず「グローバル地域文化学部ヨーロッパコース・フランス語専任教員応募」と書いて送付すること。

9. 選考方法：

- (1) 審査手続き 第一次審査：上記提出書類による業績審査を行う。  
第二次審査：第一次審査通過者には8月初めにすべての業績の原本の提出を求め、新たな業績審査を行う。  
第三次審査：第二次審査通過者を対象に、9月第1週に面接審査を行う。面接審査では、模擬授業（フランス語科目）の審査も行う（Web面接の可能性あり）。
- (2) 面接審査において、学位記（原本）の提示を求める。
- (3) 面接に際し、本学部所定の交通費を支給する。
- (4) 選考結果については、選考が終了次第、直接本人に通知する。
- (5) 本件に関する問い合わせは、Eメールのみとする。件名には「ヨーロッパコース・フランス語専任教員応募について」と記載すること。
- (6) 夏期休暇中に連絡先が変わる場合には、変更期間、変更先の住所、電話/FAX番号、Eメールアドレス等を記載した文書を、PDFで添付すること。

同志社大学グローバル地域文化学部

電話：075-251-2610 Fax：075-251-2781

Eメール：[ji-grjm@mail.doshisha.ac.jp](mailto:ji-grjm@mail.doshisha.ac.jp)

グローバル地域文化学部ホームページ：<https://gr.doshisha.ac.jp/>

同志社大学ホームページ：<https://www.doshisha.ac.jp/>

付記

ご提出いただいた書類は、厳重に保管・管理し、審査終了後は責任をもって破棄いたします。また、提出いただいた書類に含まれる個人情報、個人情報保護法に基づき、選考以外の目的には使用いたしません。

以上